

改ざん、隠ぺい、ねつ造の安倍政権は退陣を 区民の痛みに寄りそう区政に

第2回定例会(6月11日～27日)はじまる

練馬区議会第2回定例会が6月11日から27日までの日程で始まります。

今回の議会では、たばこ税の税率引き上げ、貫井福祉工場の就労支援の実施、指定地域密着型サービス事業の人員拡大、学童クラブの委託化とねりっこクラブの拡大、放課後児童支援員など条例の一部改定が9件、区道認定7件、氷川台第9自転車駐車場新築、石神井小、大泉西中の既存校舎等解体工事など契約案件11件、旧練馬作業所の減額譲渡など合計27件の議案が審議されます。

会の正副委員長、所属委員など人事を決める議会でもあります。

一般質問では

森友、加計疑惑など安倍自公政権の改ざん、隠ぺい、ねつ造という異常事態に対して国民が真相を強く求めているなか、国に対する区としての態度が問われています。先の区長選挙を受けて「改革ねりま第II章」をかかげる区長のもとで、日本共産党練馬区議団は、問答無用の出張所廃止や中学校廃校、保育園の委託推進、国保、介護保険料の連続値上げなど区民

生活に背を向ける区政に対して、区民の実態から出発し区民の痛みに寄りそう区政への転換を、区長の基本姿勢でたどります。

また、認可保育園を希望しながら入れなかった978人を区の責任で救う問題、教員の多忙化解消の問題、都道府県化の下で連続する国保保険料値上げ、生活保護基準の引き下げがまねく重大な影響、自然環境保護の立場からの大泉井頭公園と白子川河川整備問題などについて、区の姿勢を追求します。

来年にいつせい地方選挙、参議院選挙を控え、区民本位の区政を実現するため、全力をあげて第2回定例会に臨みます。



文教・児童青少年委員会
清掃・エネルギー等特別委員会
野村 賢二

野村 説

質問は、6月13日(水)午後1時～の予定です。

- 1、区長の基本姿勢について
- 2、区長選、補欠選挙の受け止めについて
- 3、保育所待機児童解消について
- 4、教職員の多忙化解消について
- 5、学校給食の負担軽減について

- 6、国民健康保険について
- 7、生活保護基準の引き下げについて
- 8、大泉井頭公園と白子川河川整備計画について
- 9、その他

第2回定例会日程

6月11日(月)	11時	議会運営委員会
	13時	本会議
12日(火)	13時	本会議(一般質問)①
13日(水)	13時	本会議(一般質問)②
	13時	野村 説(一般質問)
14日(木)	13時	本会議(一般質問)③
15日(金)	10時	常任委員会
18日(月)	10時	特別委員会
19日(火)	10時	(特別委員会)
	13時	常任委員会
20日(水)		〈議会人事①〉
21日(木)		〈議会人事②〉
22日(金)		〈議会人事③〉
25日(月)	10時	常任委員会
	13時	特別委員会
26日(火)		〈事務整理日〉
27日(水)	11時	議会運営委員会
	13時	本会議